



創刊号 あさのがわ

2011年5月20日発行

みやちくじちしんこうかい 広報

宮地区自治振興会 甲賀市甲南町野川 8 1 8 甲南第三地域市民センター内 電話 0748-86-8518 FAX 0748-86-8519

宮地区自治振興会スタート

設立総会開催

平成二三年四月三十日 午後七時三十分より、本年度から「甲南第三地域市民センター」の併設となった、JA宮店二階に於いて、宮地区自治振興会の設立総会が開催されました。来賓として中嶋甲賀市長、田村総合政策部長、池本甲南第三小学校長の出席を頂いたのをはじめ総勢四二名の出席の中、各區から選出された代議員（出席十八名・委任状四名）によって、設立のための初めての総会が行われました。議長には大治代議員（上馬杉）が務め、規約や理事の承認、初年度の事業計画・予算の審議のうえ、可決されました。

また当日開かれた理事会に於いて役員を選任が行われ、西本恵一氏（下馬杉）が初代宮地区自治振興会長に就任しました



写真 上下 設立総会会場風景 大治議長

中嶋甲賀市長祝辞

今年も浅野川の桜が格別でしたが、震災のたゆめか心から愛でるといふ気持ちにはなれなかつたと思います。宮地区の自治振興会の設立総会が沢山の方々の出席の中で開催されたことを、改めて心から厚く御礼を申し上げます。御喜びを申し上げたいと思います。当地では準備委員会での会議の中で見だされた、自らの権限を持って自らの地域を治めていく、又は改革していく、更に地域づくりの重要性を確認頂いた事、意義ある話し合いの場を何度も持たれた事に敬意を表します。東日本大震災では地域のコミュニティが人々の命を守っている場面をテレビで何度も拝見しました。宮地区は、既に自治振興会の進むべきモデルのような事業を何年も前から取り組んでこられましたし、地域の課題に前向きに挑戦された活性化協議会、獣害に悩まされながらも、ソバや豆腐作り、ブルーベリーや梅干し作りなど他地域より常に一歩進んだ活動をしておられる事にも敬意を表します。伊賀市と境を接し、フロントエリアパークや新名神の存在を考えると甲賀市の中でも重要な位置にある事は言うまでもありません。どうか市内のモデル地区として自治振興会と行政が協力して更に新しい一歩を踏み出して欲しいと願っています。



宮地区自治振興会設立



設立に携わって頂いた準備委員会の皆様、誠に感謝申し上げます。共に、宮地区自治振興会が住民の皆様方のご参画のもと、よりよいモデルとして発展致しますことを心から念願を致しおめでとうございます。

西本恵一 会長挨拶

一昨年から自治振興会は区長様を中心に準備を進めてくれました。今年も昨年の十二月には活性化協議会と活性化委員会から三名ずつ加わって設立準備委員会が立ち上りました。一回の準備委員会を経て、今回設立の運びとなったわけでございます。会長という重責を受けさせて頂くことになり身の締まる思いでございます。何分初めての事で、戸惑うばかりでございます。理事さんを始め、住民の皆さんのご協力ご指導によりまして、一年間務めさせて頂きましたのでどうぞ宜しくお願い致します。宮地区全体で今現在取り組んでいる事業が三事業あります。「子供会の研修旅行」、第三小学校の「秋季大運動会」、農協さんとタイアップした「わくわく農業フェア」これらの事業を取り組む方針で三部会を設立しました。それからもう一部会、農林部会というものも考えました。地域の課題でもある鳥獣害対策、また、稲作を中心とした、農業への関心の強いこの地でも目立ってききました。農林部会を作り地域全体の課題として取り組んで行きたいと思っております。今後八月を目途に地域づくりの草案をまとめていきます。農業面ではこれが宮という特産品作りを考えていきたいと思っております。下野川や柑子の桜、笹百合やカワセミ、この宮地区には素晴らしい自然環境が残っているんです。反面、第三小学校の児童数の問題、診療所の継続など、高齢化による地域の維持など問題も山積してまいります。住宅団地の誘致や地域全体で取り組む事でコスト低減できる事も多々あると思っております。宮と言えは「滋賀の宮村」全国に名を轟かせた先人達の先見の目と活力を今の時代に生かせるよう取り組みたいと思っております。皆様のご協力をお願いします。



平成23年度 事業 & 予算

収入

甲賀市より
3,523,000円
事業負担金
(入場料・個人負担金等)
300,000円
雑収入
(活性化協議会引継金他)
48,000円
合計3,871,000円

事業費 子供会研修旅行
宮学区民運動会
わくわくフェア
忍にん寄席 } 1,040,000円
運営管理費(事務費他) 860,000円
区振興費(各区へ配分) 1,498,000円
積立金(将来の事業に積み立て) 473,000円
合計 3,871,000円

平成23年度宮地区自治振興会役員

役職名	氏名	地区	役職名	氏名	地区
会長	西本 恵一	下馬杉	理事	奥田 照男	下野川
副会長	森田 則久	上馬杉	理事	田中 由廣	柑子
副会長	田中 章	下野川	理事	藤田 悦孝	上野川
事務局長	中野 和彦	上野川	理事	岩谷 友一	下馬杉
書記	岡崎 治雄	柑子	理事	鳥居 康一	上馬杉
会計	橋本 博行	下野川			
文化体育部会長	中野 稔之	上野川	監事	中野 勇	上野川
健康福祉部会長	森岡 光良	上馬杉	監事	井口 雄三	上馬杉
地域振興部会長	望月 正人	柑子			
農林部会長	山川 芳範	下馬杉			



北田聖一

甲南第三地域市民センター

私たちが担当します

よろしく願いします



☎ 86-8518



新田涼子

甲南第三地域市民センターでは宮地域の、まちづくりの拠点施設として、協働のまちづくりを進めて参ります。

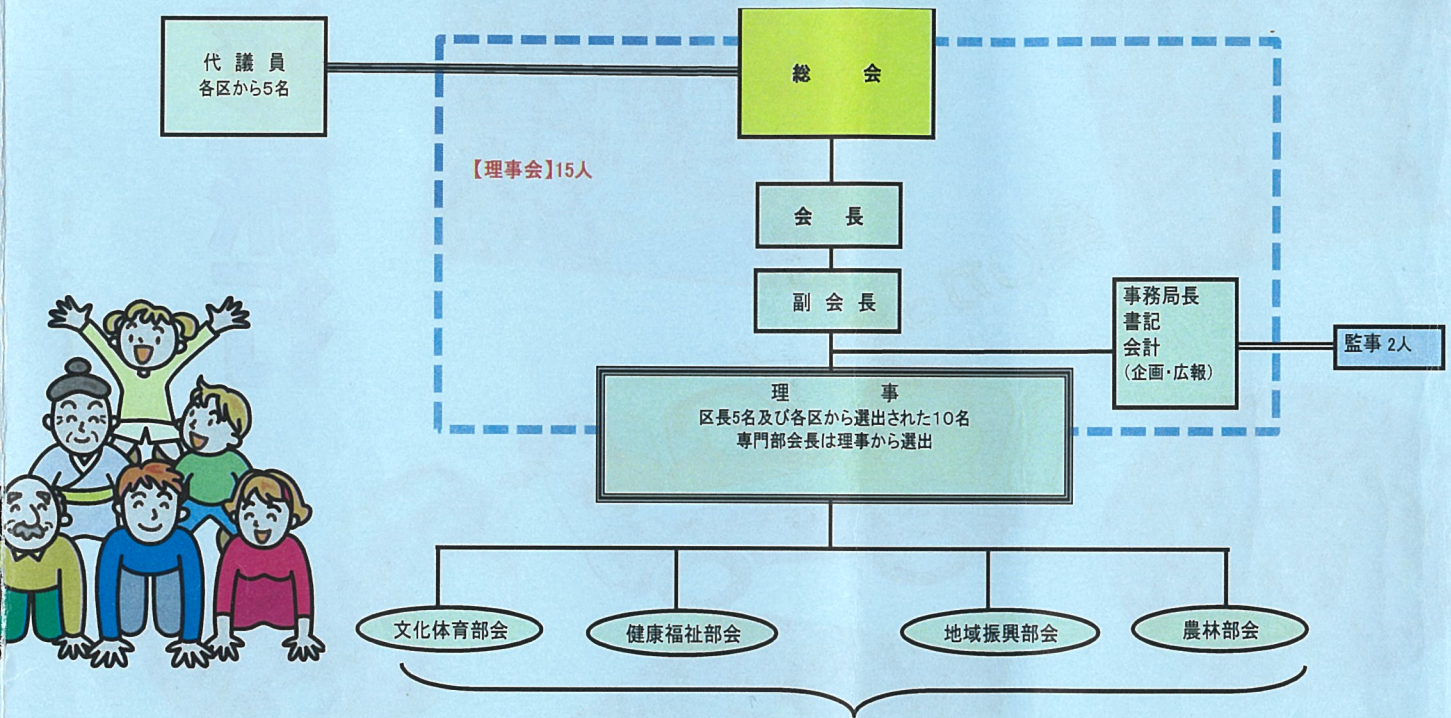
地域市民センターでは、自治振興会を中心とした地域のまちづくり支援や区、自治会、さらには市民の皆様からのご意見・ご相談などに対応させていただき、きめ細やかな行政サービスの提供を目指し対応させていただきます。従来、旧支所でしかできなかった住民票・戸籍・印鑑証明等の各種証明書の発行や市の税金・料金のお支払いなど、身近な市役所としてどうかお気軽にご利用ください。

規約概要

各区と住民が連携協調の精神に基づき地域課題の解決や地域の未来を考え地域のコミュニティの振興と活気あふれる宮地区の実現を目的とします。

人々の人権尊重、地域福祉の推進、健康増進、伝統文化や豊かな自然の継承、教育や産業の育成、安全で安心して暮らせる宮地区の確立を見据えた事業を行い、地域の将来を担う子供達に明るく豊かな宮を渡せるよう、宮地区自治振興会はその目的達成のための母体となるために、強い組織と柔軟に活動を展開できるよう考慮しました。

宮地区自治振興会組織図



- 体育協会
- 育友会
- 甲南第三小学校
- 保育園・幼稚園
- こども会
- 民生児童委員
- 更生保護女性会
- 日赤奉仕団
- 延寿会
- 健康推進委員
- 女性部会
- 青年組織
- 不法投棄監視員
- 消防団甲南第四分団
- 財産管理委員会
- 商工会
- 進出企業
- 農業委員
- 営農組合
- 農事改良組合

自治振興会の組織は、各区長とそれぞれの区から2名ずつ選出された10名の理事合わせて15名の理事によって構成し、互選によって選ばれた会長及び副会長と、事務局が組織を支え、地域や地域外への発信のため広報活動を行います。各部会を指揮する部会長を中心に各種団体や、各区の協力の基にそれぞれの事業を進めます、また、市からの事業交付金を活用し個人や区の負担を軽減できるよう取り組んでいきたいと考えております。

子供会研修旅行

恒例の宮地区子供会の研修旅行が

五月晴れの好天に恵まれた

五月五日(こどもの日)に行われました

今年の行き先は

大阪市立科学博物館と

関西サイクルスポーツセンターです

頭と身体に優しい旅行になりました



楽しかったあ



編集後記

宮地区自治振興会はできる限り開かれた会であるために、今後、広報の充実や新たにホームページを作り皆様に親しまれる自治振興会をめざします。そのためにも記事の収集や、写真、パソコン操作など、地域の皆様のボランティアも募集していきたいと考えています。ほんの少しの時間でも結構です、ご参加下さい。

去年の区長会での話し合い、一二月からは準備会ができ、振興会の組織や、規約、事業など何度も会を重ね話し合いを進めてきました。ようやく宮地区自治振興会らしい形が見えてきました。この三月には、各字の総会で区長さんや各理事が決まり、新しい体制で四月末の総会に臨みました。総会の席では、中嶋甲賀市長より労いの言葉と、新しい船出を祝福して頂きました。一五名の理事が力を合わせ、宮地区自治振興会ができた事を地域の皆様に喜んでいただける様、頑張りたいと思います。

市内全ての自治振興会が白紙の状態ですスタートします。宮地区自治振興会は、他にない色付けをし、特色ある自治振興会になるよう皆さんと共に歩んでいきたいと思っております。ご協力よろしくお願ひします。

ここまでに至る間、市の支援職員(主に宮地域の市職員)のサポートが大きなき役割を果たしてくれました。心より感謝申し上げますと共に今後もよろしくお願ひします。